

船出する東三河広域連合

地方政治
クリエイト 伊藤 秀昭

1月9日、東三河のリーダーら約230人が集まり、恒例の「東三河5市長1郡町村会長を囲む新春懇談会」がホテルアーキラ・シユ豊橋で開かれた。

佐原光一 豊橋市長、山脇実豊川市長、稲葉正吉蒲郡市長、穂積亮次新城市長、鈴木克幸田原市長、伊藤実北設楽郡町村会長(豊根村村長)の6氏が壇上に並んだ。コーディネーターは佐藤元彦愛知大学学長。

昨年4月には広域連合設立に向けての「合意書」が取り交わされ、12月には各議会で連合規約を可決し、積年の懸念事が実現する。「この地域で暮らしていきたい」という思いを育てるべく、1月9日には各議会で連合規約を可決し、積年の懸念事が実現する。「この地域で暮らしていきたい」という思いを育てるべく、1月9日には各議会で連合規約を可決し、積年の懸念事が実現する。

こうした動きから、今回のテーマは二つ。「広域連合の設立を踏まえた今年の抱負」。そして、「地方創生に向けて持続可能な地域形成について」。

◎設立の意義
「地域を支えるのは人であり、人が働く

され、12月には各議会で連合規約を可決し、積年の懸念事が実現する。「この地域で暮らしていきたい」という思いを育てるべく、1月9日には各議会で連合規約を可決し、積年の懸念事が実現する。

いつ、夢と希望を持つて「この地域で暮らしていきたい」という思いを育てるべく、1月9日には各議会で連合規約を可決し、積年の懸念事が実現する。「この地域で暮らしていきたい」という思いを育てるべく、1月9日には各議会で連合規約を可決し、積年の懸念事が実現する。

いつ、夢と希望を持つて「この地域で暮らしていきたい」という思いを育てるべく、1月9日には各議会で連合規約を可決し、積年の懸念事が実現する。「この地域で暮らしていきたい」という思いを育てるべく、1月9日には各議会で連合規約を可決し、積年の懸念事が実現する。

いつ、夢と希望を持つて「この地域で暮らしていきたい」という思いを育てるべく、1月9日には各議会で連合規約を可決し、積年の懸念事が実現する。「この地域で暮らしていきたい」という思いを育てるべく、1月9日には各議会で連合規約を可決し、積年の懸念事が実現する。

いつ、夢と希望を持つて「この地域で暮らしていきたい」という思いを育てるべく、1月9日には各議会で連合規約を可決し、積年の懸念事が実現する。「この地域で暮らしていきたい」という思いを育てるべく、1月9日には各議会で連合規約を可決し、積年の懸念事が実現する。

いつ、夢と希望を持つて「この地域で暮らしていきたい」という思いを育てるべく、1月9日には各議会で連合規約を可決し、積年の懸念事が実現する。「この地域で暮らしていきたい」という思いを育てるべく、1月9日には各議会で連合規約を可決し、積年の懸念事が実現する。

いつ、夢と希望を持つて「この地域で暮らしていきたい」という思いを育てるべく、1月9日には各議会で連合規約を可決し、積年の懸念事が実現する。「この地域で暮らしていきたい」という思いを育てるべく、1月9日には各議会で連合規約を可決し、積年の懸念事が実現する。

日本のモデルを目指して



ただに丁寧に取り組んでいきたい。東三河の真ん中にいるので、東三河の調整役を果たしていきたい」と豊川市長は語った。豊川と言えば今やスポーツ。高校駅伝やニューイヤー駅伝、箱根駅伝と「豊川ブランド」が大きな脚光を浴びている。

築いていきたい。そのことにより東三河の魅力をより大きくして、日本一の農業地域に農業研究機関の設置を挙げた。

かりにすると力強さに満足げ。その自信に満ちていた。

◎高邁(じうまい)
「一番関心を寄せたい」とは地方創生の理念だ。

宣揚していく」と何かと行政の説明不足が指摘される広域連合発足に向けての意義を語った。

広域連合の権限や独立性をコントロールするために広域連合の長と議員の公選制を一貫して主張してきた新城市長は「より大きな権限を

元日のニューヤークで田原市に拠点を置くトヨタ自動車陸上部が優勝した喜びを語った田原市長は「良い形で市政をバトンタッチしたい」と今春で引退することを明かした。

その上で、今年の夢として「東三河を委譲される場合に備え、公選制に変更できることを強調した。

改選期を控えている蒲郡市長から、その意気込みが伝わってくる。

2年後にチーフ級ヨット(二人乗り軽量ヨット)の世界選手権を蒲郡で開催することを明らかにした。2020年の東京オリンピックに向けた競技誘致の足掛

連合が自立した経済圏を確立し、都市部と山間部が共生共栄できる高い理念のもとに運営していく事の重要性を語った。

◎二つの夢
豊根村は100万人突破を目指して観光アクションプランを発表し、広域効果を期待している。中

山間地の共通課題に3町村が一体となつて取り組み、そのモデル事業にも選ばれ

「船出する東三河連合」(下)は24日(土)(3面に掲載予定)です。